

珍しい管弦楽曲 オーストリア Minor Orchestra Works Austria

作曲家	生没年	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ★★★★:聞く価値はある ★★:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有していません。	CD番号	レーベル
Franz von Suppe	スッペ	1819-1895	"ウィーンの朝昼晩"序曲(1844)	※※	9分。長いチェロのソロ以外の部分はいつものスッペ風。	8574538 "詩人と農夫"序曲も含まれています	Naxos
			交響的幻想曲(1859)	★★★★	4つの楽章で32分。軽騎兵序曲などの軽い音楽のイメージしかないスッペでしたが、第1、4楽章は本格的なシンフォニックな曲です。フーガも登場します。		
			カール劇場の展示会のための序曲(1873)	※※	6分。速い部分はロッシェニ風。		
			歌劇"水夫の帰国"第1幕への前奏曲(1885)	★★★★	4分。静かな部分と盛り上がる部分から成ります。		
			歌劇"水夫の帰国"キャビンボーイの踊り(1885)	※※	2分。タイトル通りの舞曲。		
Franz Schmidt	シュミット	1874-1939	歌劇"ノートルダム"1幕の抜粋(1917)	★★★★	前奏曲、間奏曲、謝肉祭の音楽の3曲で16分。間奏曲は聞き映えがします。	8.570828	NAXOS
			シャコンヌ 二短調(1925)	★★★★	オルガン曲からの編曲。タイトルから予想できる内容です。	8.572119	NAXOS
Julius Bittner	ビットナー	1874-1939	交響詩「祖国」(1915)	★★★★	大変変化にとんだタイトル通りの内容の曲です、コラールも登場、オルガン独奏もあります。	TOCC0500	Toccata
Karl Weigl	ヴァイグル	1881-1949	小オーケストラのための組曲 絵とお話(1922)	×	子どものためのおとぎ話のピアノ曲を作者自身がオーケストラに編曲したもの。	C5365	SWR